

Fiery XF 8／クライアントPCからデータの送信方法について

[Mac版のインストール方法はこちら](#)

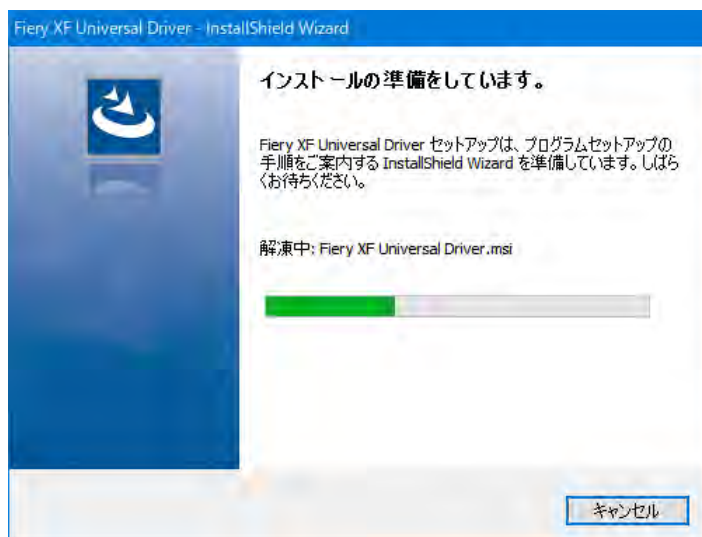
※このドライバーは、Fiery XF 7.1以降用になります。Fiery XF 7.0またはそれ以前のバージョンではご使用いただけません。

Windows版のインストール方法

1. Universal Driverをダウンロードします。

[Universal Driverのダウンロードはこちら](#)

2. 「Fiery XF Universal Driver.exe」をダブルクリックします。



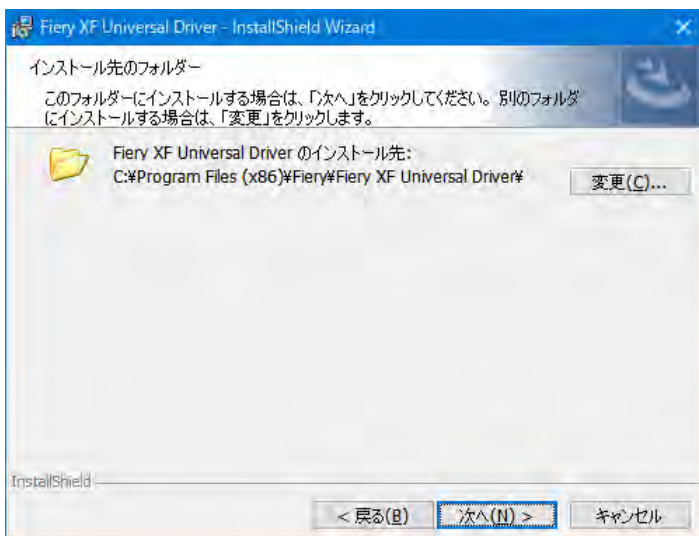
3. 「次へ (N) 」をクリックします。



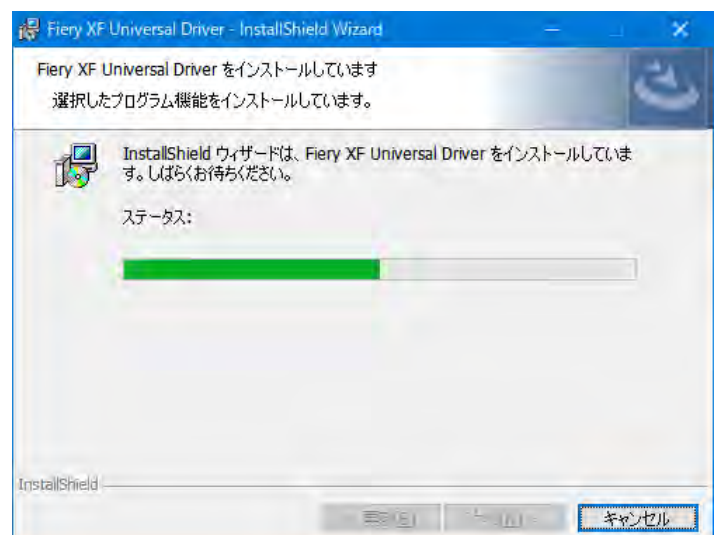
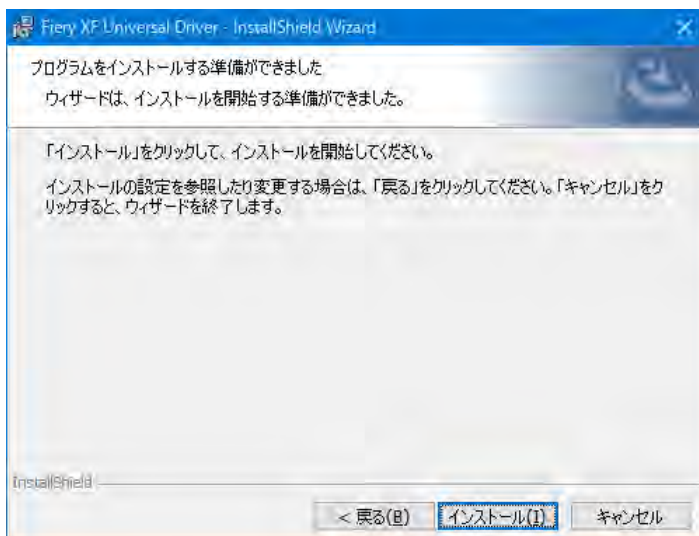
4. 「使用許諾契約の条項に同意します (A) 」にチェックを入れ「次へ (N) 」をクリックします。



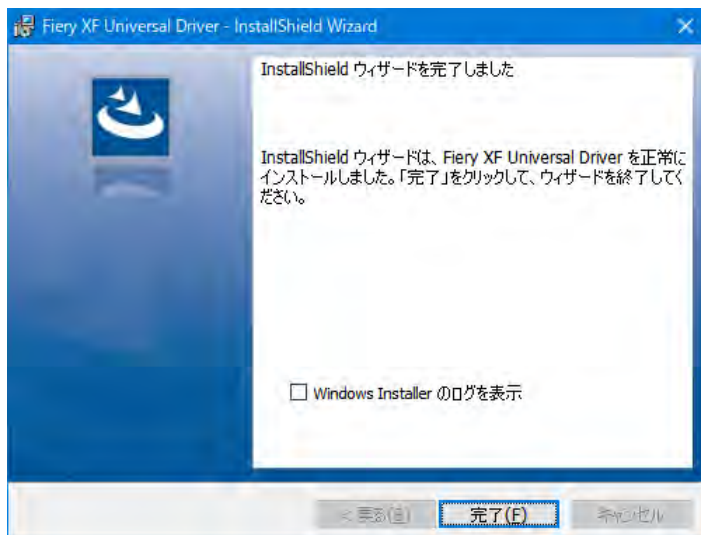
5. インストール先は変更せず「次へ (N) 」をクリックします。



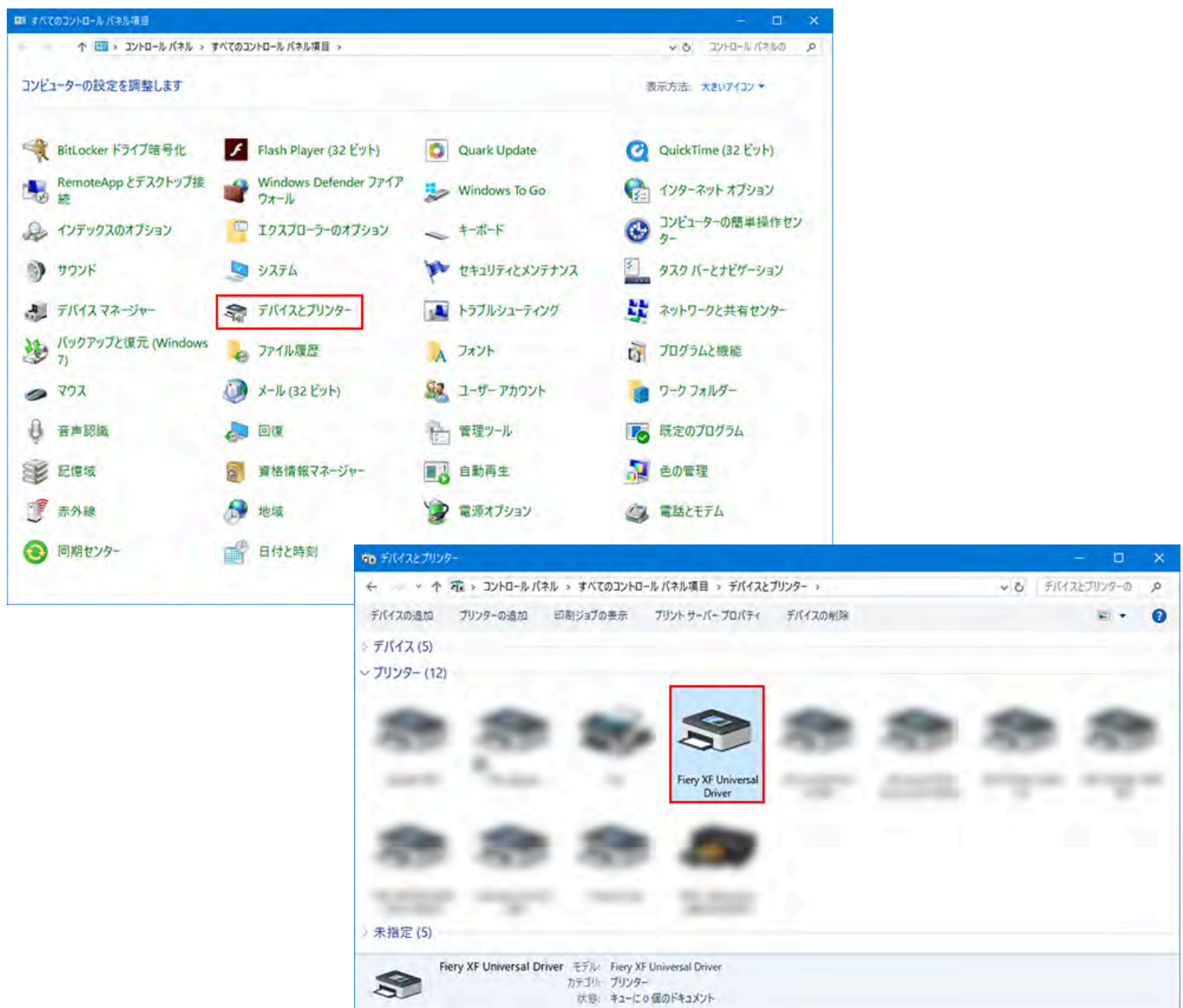
6. 「インストール (I) 」をクリックします。



7. 「完了 (F) 」をクリックします。



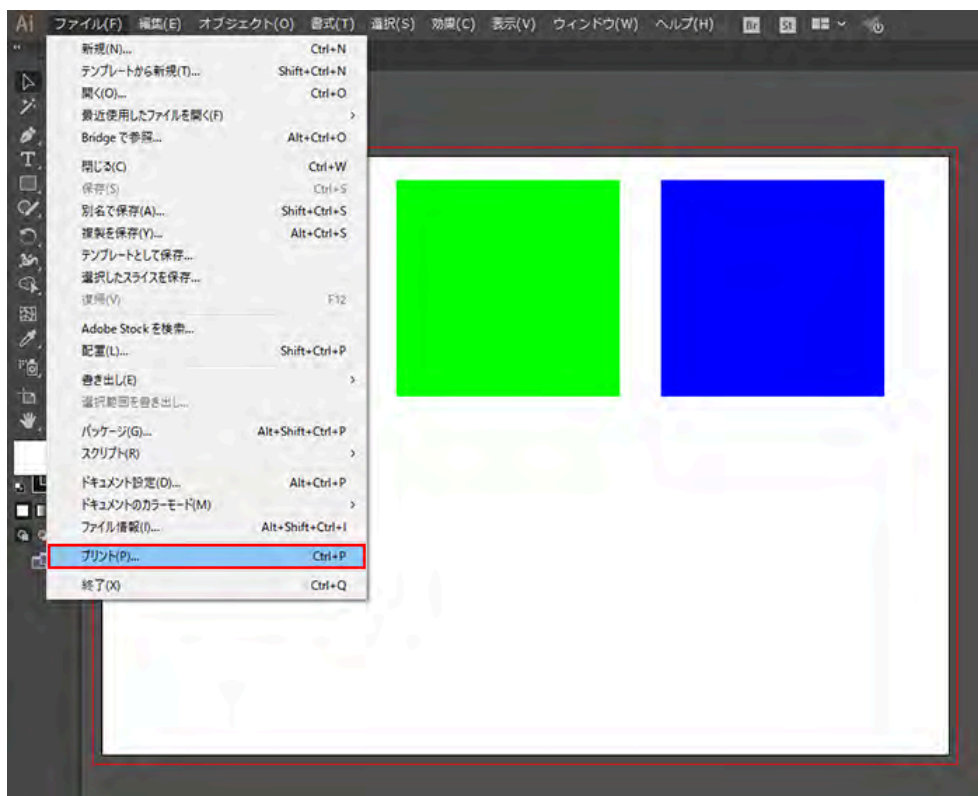
8. コントロールパネルから「デバイスとプリンター」を開き「Fiery XF Universal Driver」がプリンター欄に表示されていれば正常にインストールされたことになります。



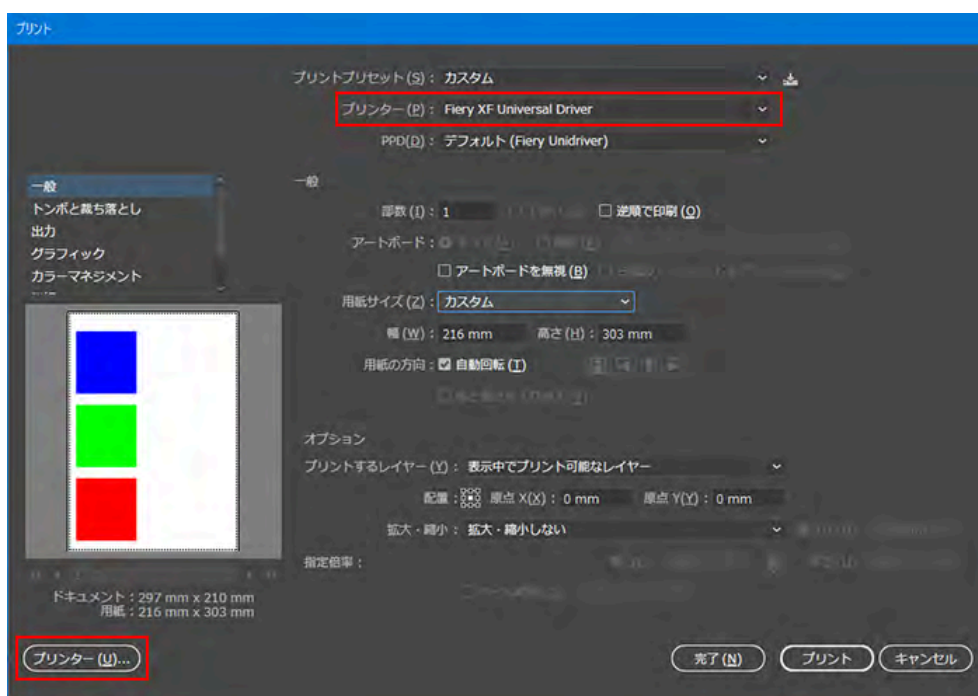
※Fiery XF Universal Driverが追加されない場合は、以下の手順をお試しください。

[Universal Driverが自動作成されない \(Windows\)](#)

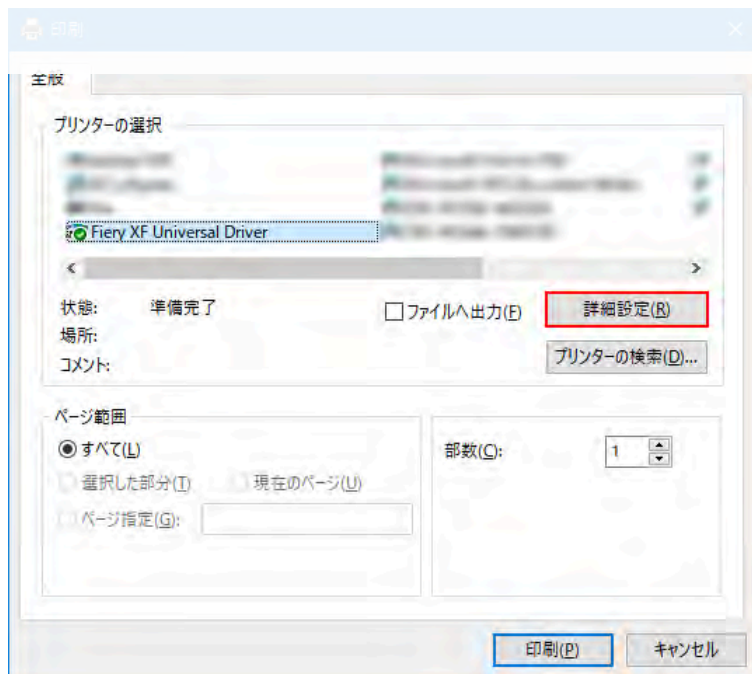
9. Adobe Illustratorなどから出力する場合、ファイルメニューから「プリント (P) 」を選択します。



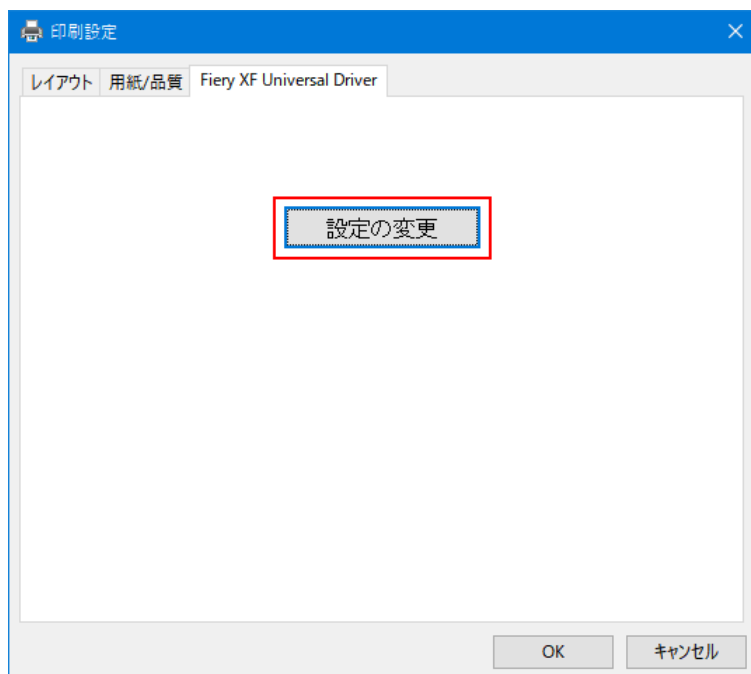
10. プリンタータブで「Fiery XF Universal Driver」が選択されているか確認しウィンドウ左下の「プリンター (U) 」をクリックします。



11. 「詳細設定 (R) 」をクリックします。

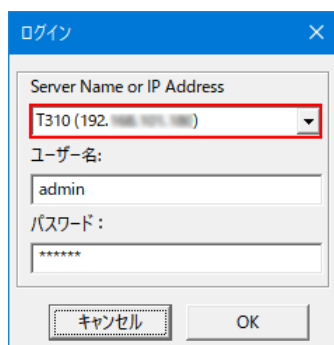


12. 「Fiery XF Universal Driver」タブを選択し「設定の変更」をクリックします。



13. 「Server Name or IP Address」タブをクリックするとFiery XF ServerがインストールされたPCのIPアドレスが表示されますので選択します。

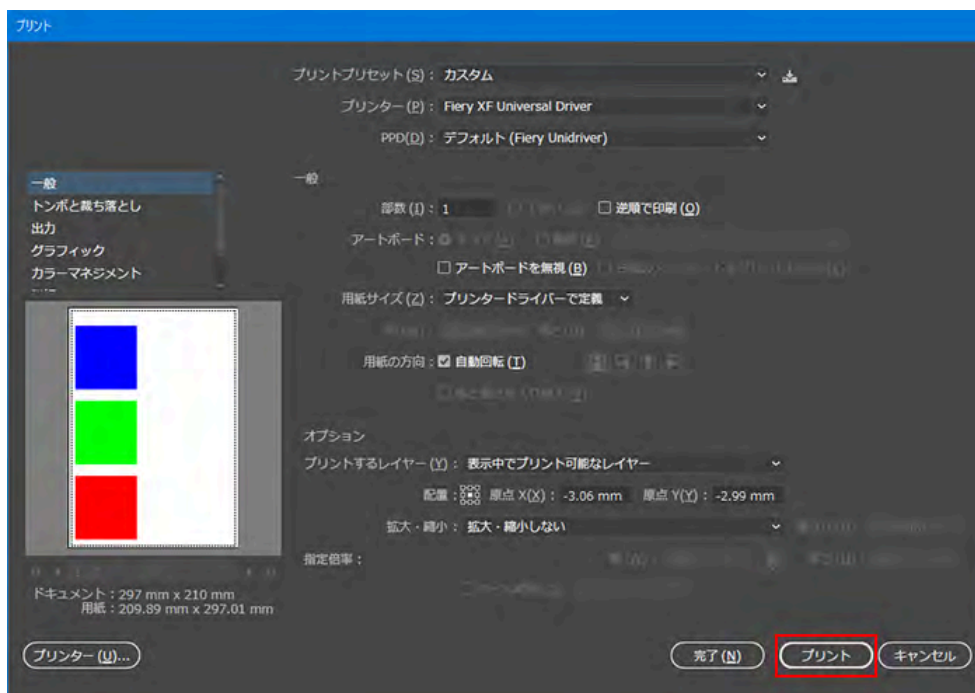
「ユーザー名」と「パスワード」は変更せず「OK」をクリックします。



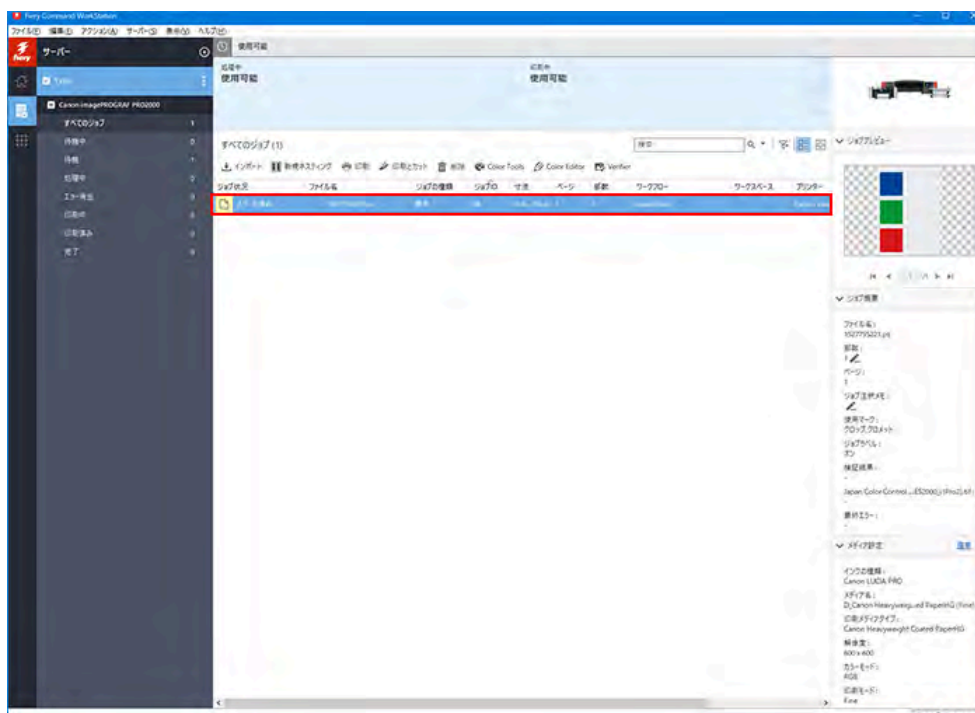
14. 出力したい設定の「ワークフロー」、「メディア」を選択し「OK」をクリックします。



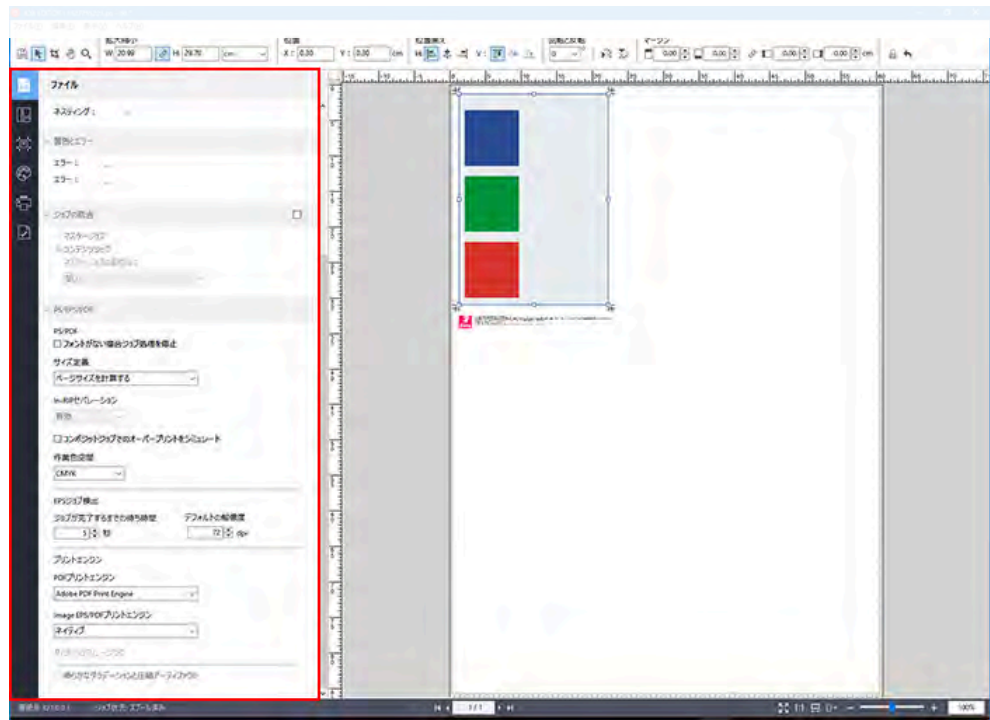
15. 「プリント」ウィンドウ右下の「プリント」をクリックします。



16. 正常にデータが送信されていれば「Fiery Command WorkStation」にデータが届いています。
データをダブルクリックすると「Job Editor」ウィンドウが開きます。

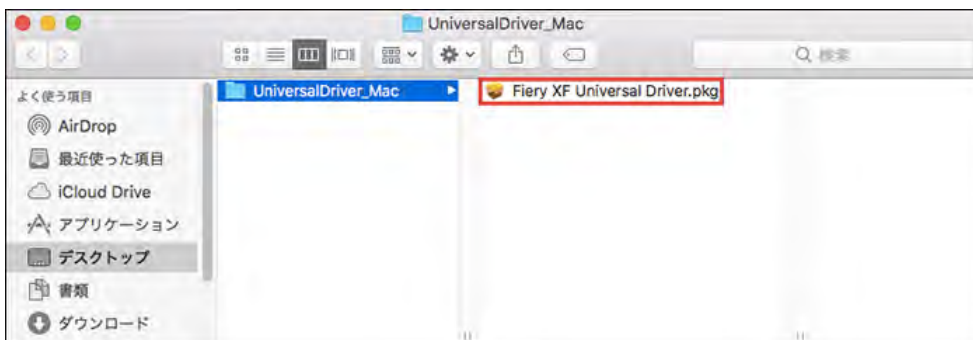


「Job Editor」ウィンドウでは、データごとに設定を変更することが可能です。

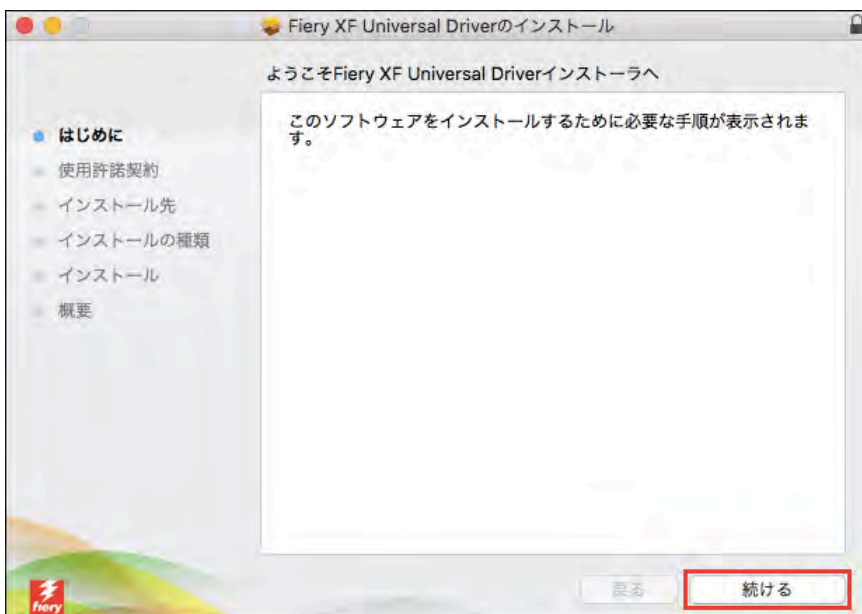


Mac版のインストール方法

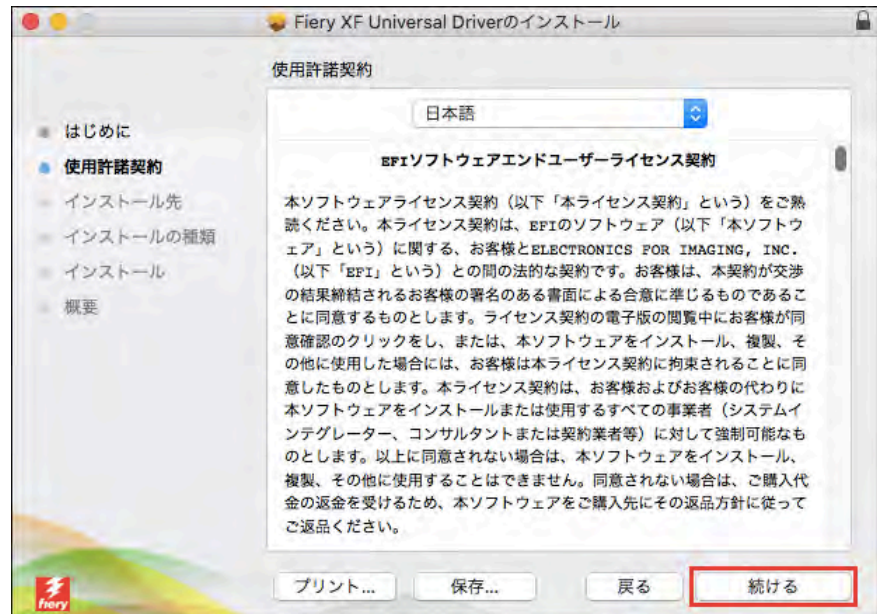
1. Universal Driverをダウンロードします。
[Universal Driverのダウンロードはこちら](#)
2. 「Fiery XF Universal Driver.pkg」をダブルクリックします。



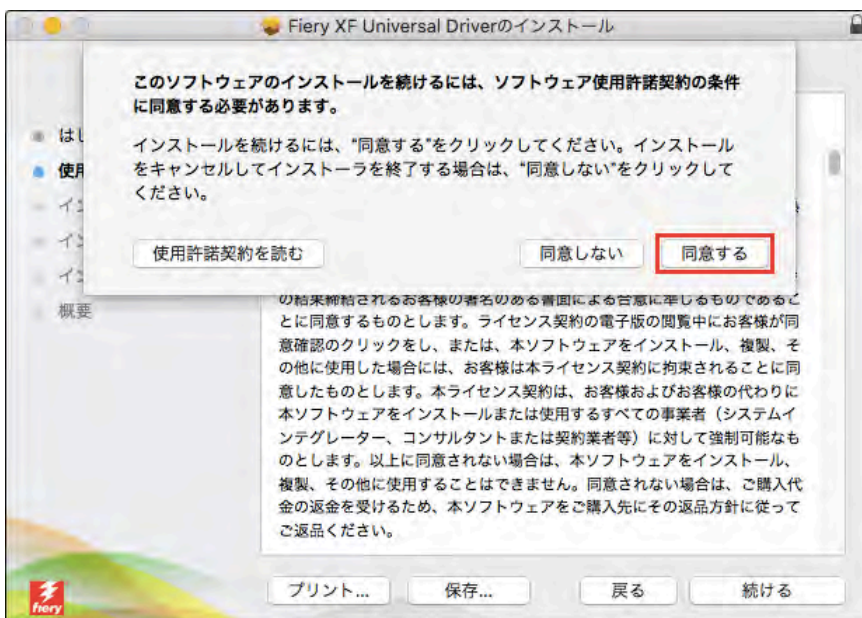
3. 「続ける」をクリックします。



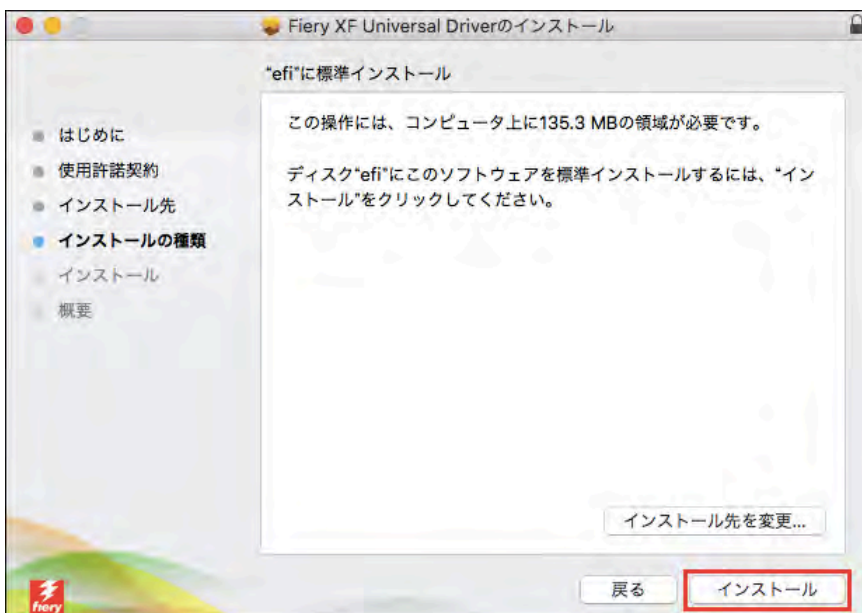
4. 使用許諾契約をお読みいただき「続ける」をクリックします。



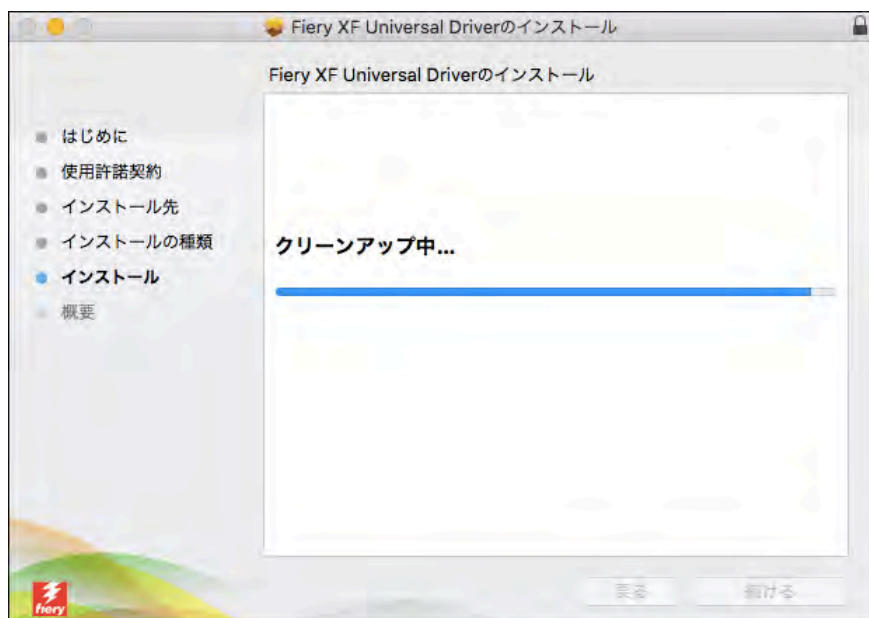
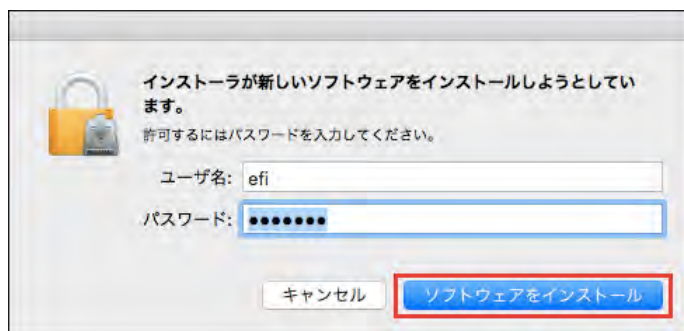
5. 「同意する」をクリックします。



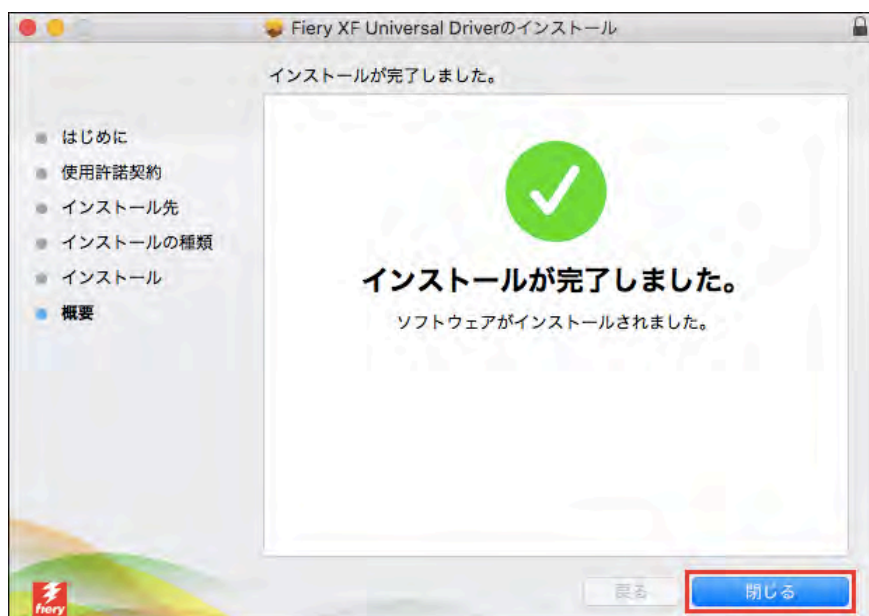
6. インストール先は変更せず「インストール」をクリックします。



7. ログインしているMacのユーザーアカウント名とパスワードを入力し「ソフトウェアをインストール」をクリックするとインストールがはじまります



8. 「インストールが完了しました。」と表示されましたら「閉じる」をクリックします



9. 次にAppleメニューまたはDockより「システム環境設定」をクリックします



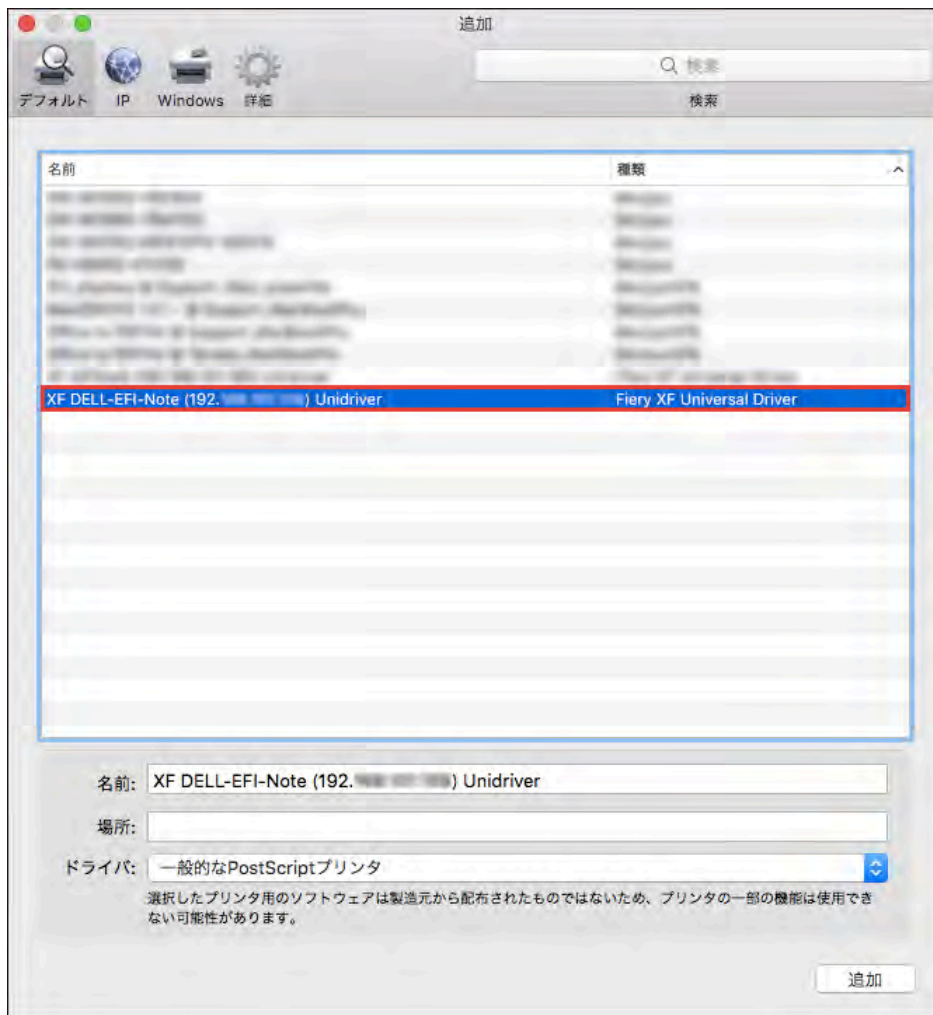
10. 「プリンタとスキャナ」をクリックします



11. 「+」をクリックします。

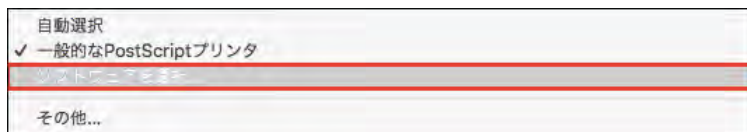
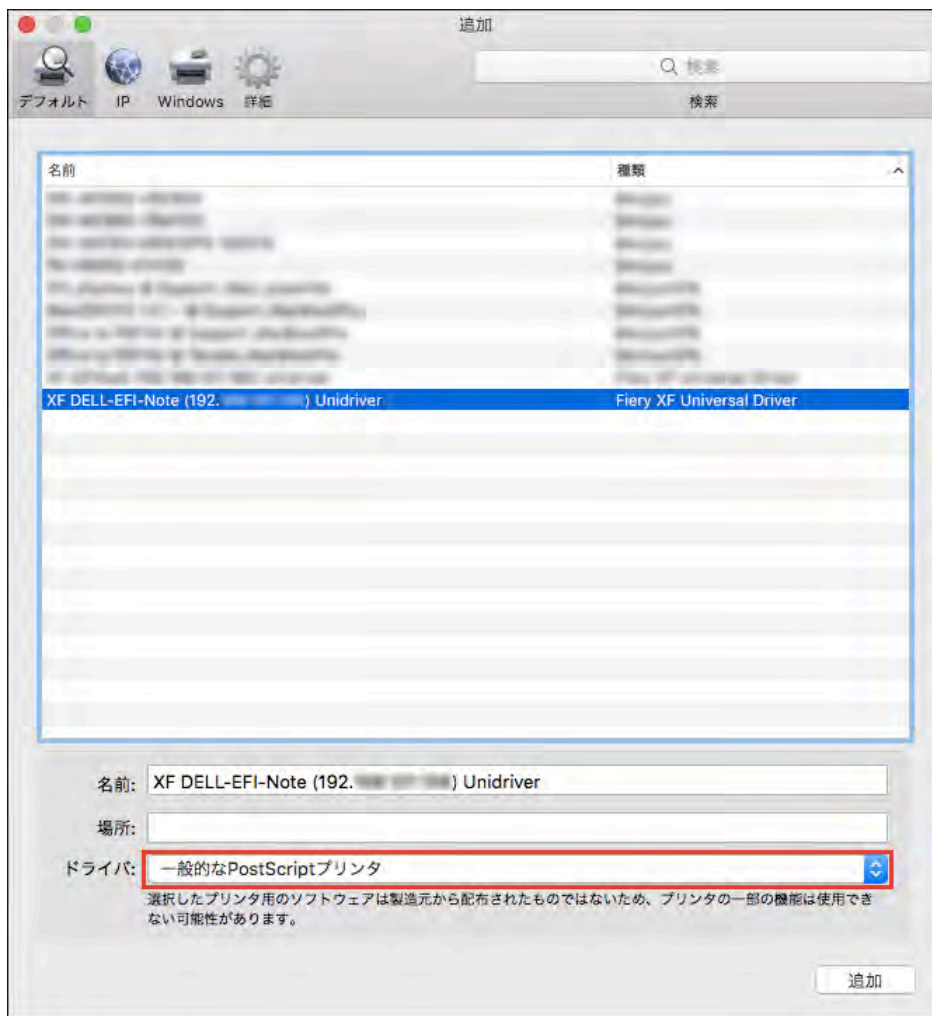


12. 種類が「Fiery XF Universal Driver」となっているものをクリックします。

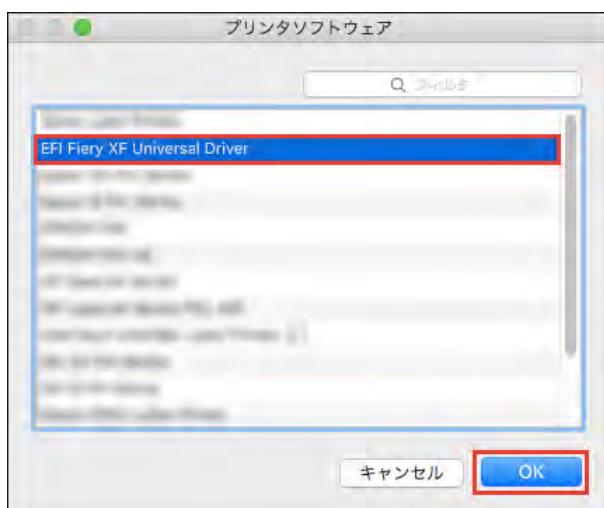


※プリンタリストに「Fiery XF Universal Driver」が表示されない場合には、[Universal Driver Mac版の手動追加方法](#)をご覧ください。

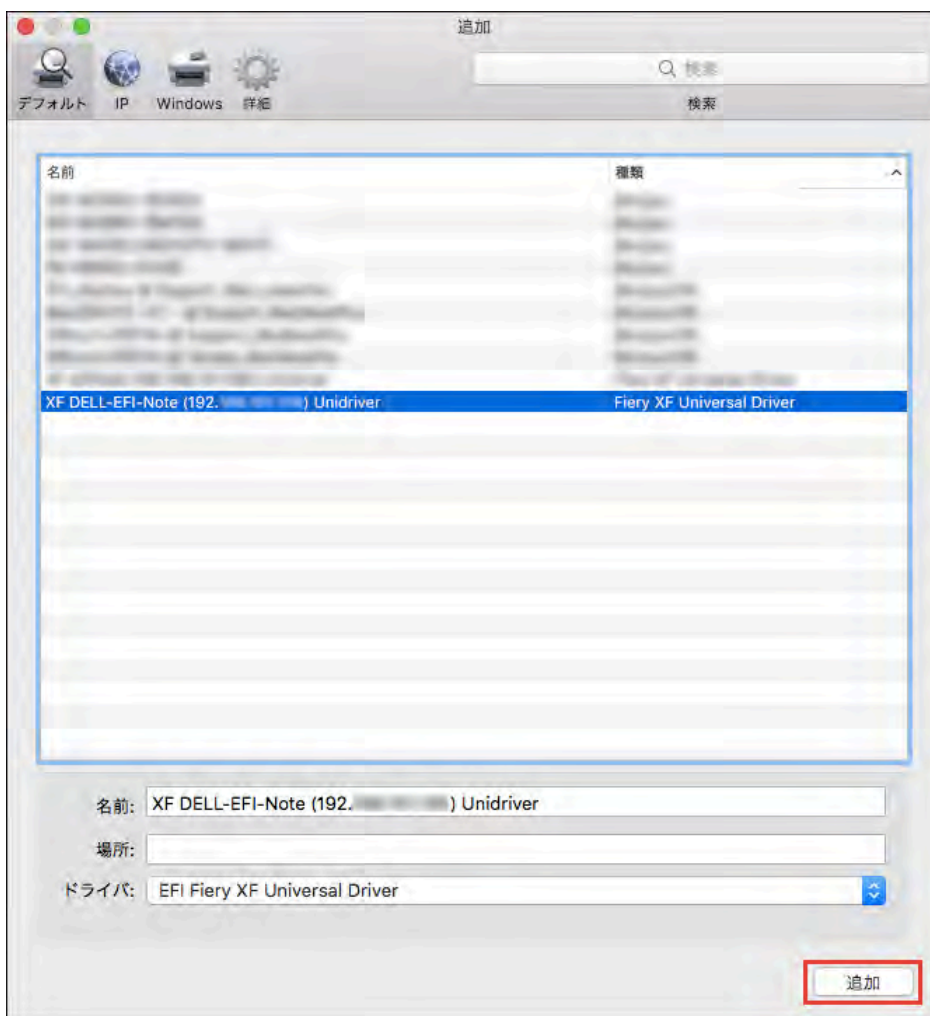
13. 「ドライバ」タブをクリックし「ソフトウェアを選択…」をクリックします。



14. 「EFI Fiery XF Universal Driver」を選択し「OK」をクリックします。



15. 「追加」をクリックします。

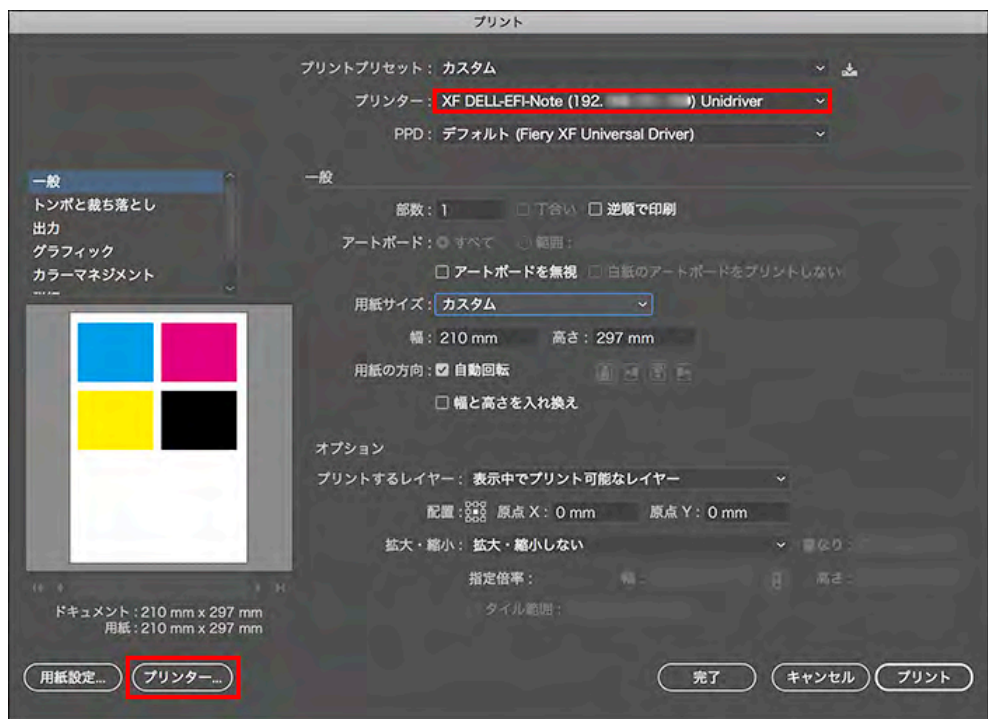


16. 以上で、プリンタの追加は完了です。



17. Adobe Illustratorなどから出力する場合、ファイルメニューから「プリント (P) 」を選択します。

18. プリンタータブで、先ほど追加したプリントキューが選択されているか確認しウィンドウ左下の「プリンター」をクリックします。



19. 「レイアウト」をクリックし「Fiery XF Universal Driver」を選択します。



20. 「Change Settings」をクリックします。



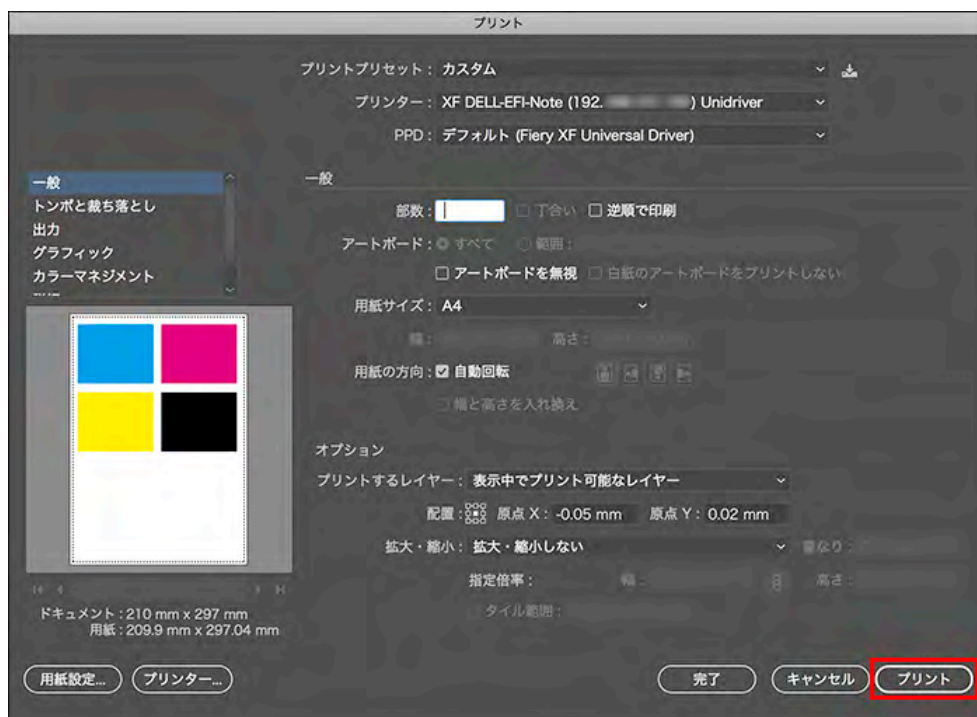
21. 「ユーザー名 : **admin**」と「パスワード : **Fiery.1**」と入力し「OK」をクリックします。



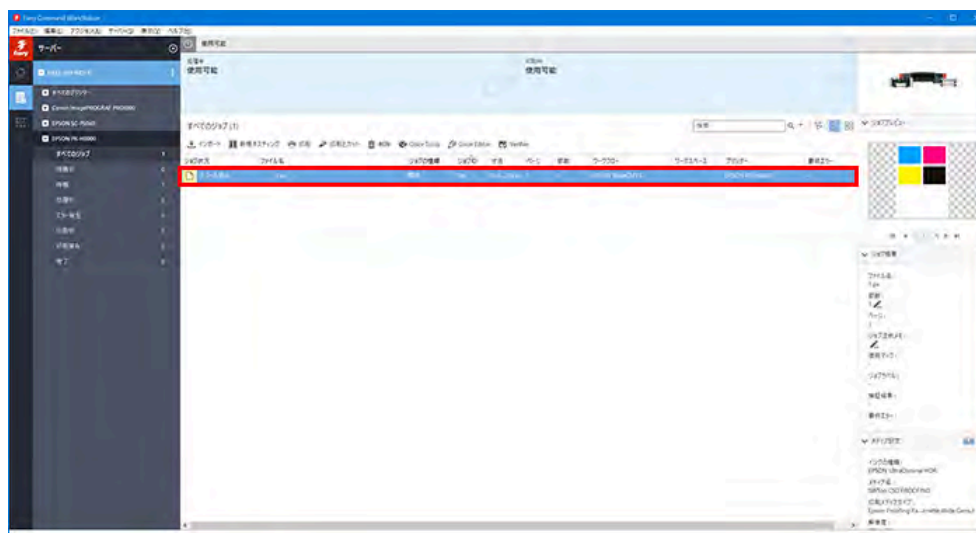
22. 出力したい設定の「ワークフロー」、「メディア」を選択し「OK」をクリックします。



23. 「プリント」ウィンドウ右下の「プリント」をクリックします。



24. 正常にデータが送信されていれば「Fiere Command WorkStation」にデータが届いています。
データをダブルクリックすると「Job Editor」ウィンドウが開きます。



「Job Editor」ウィンドウでは、データごとに設定を変更することが可能です。

